

第3節 警防課

〔総括概要〕

警防課の主な事務分掌は、火災を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画関係、他の消防機関との相互応援協定関係、消防車両の整備・配置管理関係、消防水利関係、水防関係、安全運転管理関係、救急事務関係、救急医療情報関係、救急救命士の養成教育関係、メディカルコントロール事務関係、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理関係等である。

複雑多様化する各種災害発生時における市民の生命・身体・財産を守るための消防計画の策定、高度で有効な消防活動が展開できるよう消防車両・消防資機材の維持管理及び更新等を行った。また、栃木市消防本部が発足したことに伴う大規模火災・特殊災害及び高速道路での災害発生時における他の消防本部との消防相互応援協定の締結の見直しを行った。

救急管理業務では、増加傾向にある救急事案に対応するため、プレホスピタルケア（病院前救護）体制の構築、メディカルコントロール（医学的観点から救急隊員が行う応急措置等の質を保証）での事後検証及び救急救命士の養成・教育を行っているほか高規格救急自動車及び救急資器材の整備等を行った。また、救急出動時において、適切な病院選定が可能となる救急医療情報端末を救急車に整備し、積極的な救急対応に努めた。

警防係

1 消防車両現勢（10月1日現在）

区分 署・種別		車名	年式	備考
消防本部	庁用車	ニッサン	平成7	
	指令車	〃	平成9	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	〃	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	防火号	トヨタ	平成4	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
	物資搬送車	マツダ	平成21	
栃木市消防署	普通ポンプ車	三菱	平成4	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成10	水槽 2,500ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽 1,500ℓ 薬液 500ℓ
	梯子車	〃	平成5	30m級
	救助工作車	いすゞ	平成9	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災害支援車	三菱	昭和62	
	救急車	ニッサン	平成15	高規格
	〃	トヨタ	平成19	〃
	〃	〃	平成22	〃
	栃木広報車	〃	平成15	
大平分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成10	
	化学車	日野	平成22	
	救急車	トヨタ	平成21	高規格
	大平広報車	〃	平成21	
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成20	
	水槽付ポンプ車	〃	平成11	
	救急車	ニッサン	平成15	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成20	
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成11	
	水槽付ポンプ車	〃	平成2	
	救急車	トヨタ	平成18	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成23	

西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成22	
	水槽付ポンプ車	〃	平成12	
	救急車	トヨタ	平成20	高規格
	西方広報車	ニッサン	平成3	

2 地域別消防水利設置状況（10月1日現在）

	栃木市					計
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	
消火栓	1,399	428	370	291	136	2,624
防火井戸	245	107	43	4	-	399
防火水槽	560	168	235	102	40	1,105
プール	23	6	6	4	3	42
計	2,227	709	654	401	179	4,170

3 消防資機材（10月1日現在）

種別	所属別	合計	消防本部	栃木市消防署				
				本署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署
救助器具	救命索発射銃	3	-	3	-	-	-	-
	油圧式救助器具	5	-	3	-	2	-	-
	ワイヤーはしご	1	-	1	-	-	-	-
	可搬式ウインチ	4	-	3	-	1	-	-
	救助マット	3	-	3	-	-	-	-
	排煙機	2	-	1	1	-	-	-
	自動ポンプ式油圧救助器具	2	-	1	-	1	-	-
	マット型空気ジャッキ	1	-	1	-	-	-	-
	耐熱防護服	6	-	6	-	-	-	-
	化学防護服（防毒衣）	11	-	7	2	-	2	-
	放射線防護服	3	-	3	-	-	-	-
	放射線測定器	1	-	1	-	-	-	-
	可燃・有毒ガス測定器	6	-	2	1	1	1	1
	耐電用防護服	3	-	3	-	-	-	-
	潜水器具一式	3	-	3	-	-	-	-
	救命ボート	4	-	2	-	1	-	1
	船外機	1	-	-	-	1	-	-
エアーテント	1	-	1	-	-	-	-	

救急用具	人工呼吸器	7	-	3	1	1	1	1
	陰圧式固定具	7	-	3	1	1	1	1
	バックボード一式	13	-	6	2	2	1	2
	血圧計	15	-	6	2	2	3	2
	血中酸素飽和濃度測定器	13	-	5	2	2	2	2
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	2	-	2	-	-	-	-
	吸引器	10	-	4	2	1	1	2
	喉頭鏡	9	-	3	2	2	1	1
	半自動体外式除細動器	7	-	3	1	1	1	1
	自動体外式除細動器 (AED)	3	-	1	1	1	-	-
	ベットサイドモニター	7	-	3	1	1	1	1
	輸液用資機材	6	-	2	1	1	1	1
破壊器具	エンジンカッター	5	-	1	1	1	1	1
	エアツール	2	-	1	1	-	-	-
	ガス熔断器	2	-	2	-	-	-	-
	チェーンソー	2	-	2	-	-	-	-
	削岩器	1	-	1	-	-	-	-
	万能斧	10	-	6	2	-	1	1
呼吸保護具	空気充填設備	1	-	1	-	-	-	-
	空気呼吸器	54	-	28	7	7	6	6
	空気ボンベ	162	-	85	22	20	17	18
	酸素呼吸器	5	-	5	-	-	-	-
	簡易呼吸器	3	-	3	-	-	-	-
作業用具	ホースカー	8	-	2	1	2	1	2
	連梯子	12	-	4	2	2	2	2
	かぎ付梯子	2	-	2	-	-	-	-
	照明発電機	15	1	6	2	3	1	2
	拡声装置	29	3	11	4	4	3	4
放水・発砲器具	簡易発泡器	5	-	2	1	1	1	-
	エアフォームノズル	9	-	5	4	-	-	-
	ピックアップノズル	4	-	1	1	-	-	-
	ラインプロポーションナー	4	-	1	1	1	1	-
	消火栓用スタンドパイプ	13	-	5	2	2	2	2
	分岐金具	21	-	9	3	3	3	3
	ホースブリッジ	11	-	3	2	2	2	2
	ロータリー管鎗	3	-	1	-	1	1	-
	フォグガン	13	-	5	2	2	2	2
	山林火災用手動ポンプ	57	-	28	5	10	5	9

	山林火災用可搬式送水装置	6	-	2	1	1	1	1
	ウォーターチャージャー	6	-	2	1	2	-	1
	界面活性剤原液(ℓ)	2600	-	1340	380	340	280	260
その他の器具	超音波厚さ計	1	1	-	-	-	-	-
	ピンホール探知機	1	1	-	-	-	-	-
	膜厚計	1	1	-	-	-	-	-
	非接触温度計	3	-	-	1	1	-	1

4 消防相互応援協定関係

- (1) 東北自動車道消防相互応援協定
- (2) 特殊災害消防対策相互応援協定
- (3) 特殊災害消防相互応援協定
- (4) 消防相互応援協定

救急管理係

1 救急救命士養成

救急救命士は国家資格であり、救急救命処置は、医師の具体的指示の基に行われている。現在33人が救急救命士として認定されている。

救命率の向上、高度化する救急業務に対応するため、毎年1～2人の救急救命士を養成している。

- (1) 救急救命士の編成状況（10月1日現在） （単位：人）

消防本部	栃木市消防署					
	消防第1課	消防第2課	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署
1	6	6	7	4	4	5

- (2) 救急救命士資格状況（10月1日現在） （単位：人）

救急救命士資格別		試験別	合格者数	新試験合格者	認定者・合格者数合計
			(平成18年以前)	(平成18年以降)	
救急救命士認定			22	11	33
資格内訳	薬剤投与実施救命士認定		9		9
	薬剤投与連携確認試験合格者		9	9	18
	気管挿管実施救命士認定		17	2	19

2 事後検証会

毎月救急救命士は、地域メディカルコントロール（MC）の基に、心肺停止等救急事案の事後検証を行うことによりプロトコル（確実に救命処置を行うための手順）厳守の重要性、MC体制の必要性など、救急救命士としての資質向上を図っている。